

一般社団法人溶接学会 溶接疲労強度研究委員会

歴代受賞者リスト

F S 賞

表彰年度		受賞日	受賞者	所属	受賞講演
1991年度	平成3年度	H3年11月15日	阿部允	(財)鉄道総合技術研究所	鋼鉄道橋の疲労に対する維持管理手法の検討
1991年度	〃	H3年11月15日	太田省三郎	武蔵工大学	すみ肉溶接継手の止端処理による疲労強度の向上とルート破壊
1991年度	〃	H3年11月15日	征矢勇夫	新日本製鐵(株)	溶接継手の疲労強度に対する板厚効果評価基準の検討
1992年度	平成4年度	H5年2月4日	三木千寿	東京工業大学	
1992年度	〃	H5年2月4日	大江慎一	本州四国連絡橋公団	吊り形式橋梁の補剛箱桁ダイアフラムを対象とした疲労試験
1992年度	〃	H5年2月4日	松本重人	川崎製鉄(株)	鋼種の影響と疲労強度
1993年度	平成5年度	H6年9月29日	仁瓶寛太	川崎重工業(株)	簡易的なホットスポット応力による溶接構造物の疲労強度評価について
1994年度	平成6年度	H7年4月10日	瀬戸厚司	新日本製鐵(株)	溶接金属の低ヤング率化による継手疲労強度の改善
1995年度	平成7年度	H8年4月9日	仁瓶寛太	川崎重工業(株)	溶接構造の統一的な疲労強度評価法に関する研究(板厚と溶接脚長の組み合わせに対するホットスポット応力の算出方法について)
1996年度	平成8年度	H9年6月26日	仁瓶寛太	川崎重工業(株)	ホットスポット応力の各種算出法の適用範囲と角回し溶接継手の疲労強度評価について
1997年度	平成9年度	H10年4月10日	豊貞雅宏	九州大学	溶接順序の影響を考慮した溶接構造物の残留応力分布および疲労寿命推定法について
1998年度	平成10年度	H11年4月15日	三木千寿	東京工業大学	各種溶接欠陥を含む突合せ溶接継手部の疲労特性
1999年度	平成11年度	H12年4月18日	太田昭彦	金属材料技術研究所	低変態温度溶接材料による角回溶接継手の疲労強度の2倍化
2000年度	平成12年度		該当者なし		
2001年度	平成13年度	H14年4月23日	豊貞雅宏	九州大学	鋼構造の疲労寿命評価手法
2002年度	平成14年度	H15年4月17日	高橋一比古	(独)海上技術安全研究所	疲労き裂検出用塗料の試作と性能評価
2003年度	平成15年度	H16年4月23日	杉本雅一	新日本製鐵(株)	<i>Further study on U-shaped rib --Fatigue-free lighting column base structure--</i>
2004年度	平成16年度	H17年4月26日	高橋一比古	(独)海上技術安全研究所	アルミナペースト塗布による疲労き裂進展の自動抑制および目視検出
2005年度	平成17年度	H18年4月19日	野瀬哲郎	新日本製鐵(株)	UITによる組織改質と継手疲労特性向上機構
2006年度	平成18年度	H19年4月11日	森猛	法政大学	主桁ウェブに接合された横桁フランジ溶接部の疲労強度に対する2軸応力の影響
2007年度	平成19年度	H20年4月15日	大沢直樹	大阪大学	船体構造に発生した表面き裂の破壊力学パラメタ評価手法に関する研究
2008年度	平成19年度		該当者なし		
2009年度	平成20年度		該当者なし		
2010年度	平成21年度		該当者なし		
2011年度	平成23年度	H24年5月8日	大沢直樹	大阪大学	<i>Study on the Preciseness of Hot Spot Stress of Out-of-Plane Gusset Welded Joints Derived from Shell Finite Element Analyses</i>
2011年度	平成23年度	H24年5月8日	毛利雅志	(株)IHI	圧入鋸による疲労き裂進展抑制法
2012年度	平成24年度	H25年4月24日	館石和雄	名古屋大学	鋼製橋脚基部の低サイクル疲労照査手法
2013年度	平成25年度		該当者なし		
2014年度	平成26年度	H27年4月8日	豊貞雅宏	九州大学	切欠材における停留き裂の挙動に関する一考察 -疲労フリー構造の実現に向けて-
2015年度	平成27年度	H28年5月20日	館石和雄	名古屋大学	すみ肉溶接継手のルート破壊を対象とした変位基準の疲労強度評価法
2016年度	平成28年度		該当者なし		
2017年度	平成29年度	H30年4月10日	島貫広志	新日鐵住金(株)	圧縮残留応力を利用したUリブ鋼床版溶接ルート部の疲労対策方法の検討
2018年度	平成30年度	R1年4月12日	米澤隆行	新日鐵住金(株)	繰返し負荷による圧縮残留応力の緩和挙動と疲労強度予測への応用
2019年度	令和元年度	R2年6月15日	高桑脩	九州大学	異種材料レーザー溶接部の疲労き裂進展下限界特性に及ぼす水素ガス環境の影響
2020年度	令和2年度	R3年4月13日	津村秀一	(独)海上技術安全研究所	品質工学の手法を用いた疲労強度品質向上のための基礎検討
2021年度	令和3年度	R4年4月8日	高橋一比古	(独)海上技術安全研究所	くさび補強型ストップホールを用いた疲労き裂の簡易補修法-再発き裂への適用性-
2022年度	令和4年度		該当者なし		